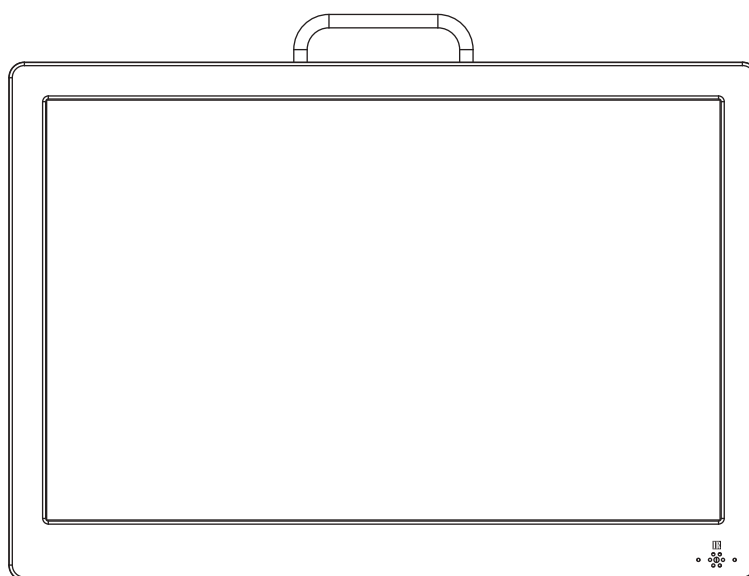


(家庭用)

この度は本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

【地上・BS・CSチューナー搭載】**ポータブルTV**
【12.1型液晶】【録画機能付き】

取扱説明書



<必ずお読みください>

電気製品は安全の為に注意事項を守らないと、重大な事故が起きる場合があります。この取扱説明書には、事故を未然に防ぐ為の重要な事項や取扱い方法を明示しております。本書をよくお読みの上、安全にご使用くださいますようお願い申し上げます。

※本書はいつでも見られる場所へ大切に保管してください。

目次



はじめに	
安全上の注意	3-6
付属品リスト	7
各部名称（本体）	8
各部名称（リモコン）	9
リモコンについて	10
ご視聴前の準備	
機器の設置	11
B-CAS カードの準備	12
アンテナの準備	13-14
電源の準備	15
地デジ放送局(CH)の登録	16-17
アンテナ受信レベル	18
充電池について	19
テレビを視聴する	
基本的な使い方	20-21
電子番組ガイド（EPG）の利用	22
※ワンセグサービス(地デジ)の視聴	23
「録画」に関する機能や操作	
録画機能について	24
メディアの準備	25-26
「録画」に関する機能の利用	27-29
付加機能を利用する	
外部機器の接続／入力ソース切替	30
メディアプレーヤーソフトの利用	31-32
機器の調整（機器設定メニュー）	33-35
トラブルシューティング	36-38
製品仕様	39
その他（各種注釈や免責など）	40-41
アフターサービス／保証規定	41-42

はじめに

安全上の注意

- ご使用前に当項「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 当項に明示された事項（「警告」「注意」）は安全に関する重大な内容が記載されておりますので必ずお守りください。
- 当項に明示された事項を守らず故障や不具合が発生しても保証は適用されず、当社では一切の責任を負いません。

■表示の説明







表示	表示の意味
 警告	“ 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症（*1）を負うことが想定されること” を示します。
 注意	“ 取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること” を示します。

(*1) 重症とは失明やケガ、やけど（高温／低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期通院を要するものをさします。

(*2) 傷害とは治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。

(*3) 物的損害とは家屋、家財および家畜、ペットなどに関わる拡大損害をさします。

■図記号の例

図記号	図記号の意味
	“  ” は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や付近に絵や文章で示します。
	“  ” は指示行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制事項の内容は、図記号の中や付近に絵や文章で示します。
	“  ” は注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や付近に絵や文章で示します。

異常／故障のとき

 **警告**

発煙や異臭がおきた場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。発煙がおさまったことを確認し、お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。



電源プラグ
を抜く

内部に水や異物が入った場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまで点検をご依頼ください。



電源プラグ
を抜く

製品の落下やキャビネットの破損がおきた場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまで点検をご依頼ください。



電源プラグ
を抜く

コード部分の損傷や電源プラグの異常な発熱がおきた場合、すぐに電源を切り、プラグが冷えたことを確認し、コンセントから抜くこと













そのままご使用を続けると、火災や感電の原因となる場合があります。お買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまで点検をご依頼ください。



電源プラグ
を抜く











はじめに

安全上の注意

設置されるとき	 警告
お風呂、シャワー室、キッチンなど、水のかかる恐れのある場所には設置しないこと 火災や感電の原因となる場合があります。	 指示
電源プラグは先に本体に接続してからコンセント（またはシガーソケット）に接続すること 電源アダプターは付属されている本機専用のアダプターを使用すること 接続順を逆にしたり、付属品以外の物を使用した場合、火災や感電の原因となる場合があります。（※車用 DC アダプターは DC12V マイナスアース車専用です）	 指示
お風呂、シャワー室、キッチンなど、水のかかる恐れのある場所には設置しないこと 火災や感電の原因となる場合があります。	 禁止
機器や付属品の上に物を置かないこと 金属類、液体が入ったもの（花瓶、コップ、化粧品など）、重いものなどを機器の上に置くと、機器の破損、火災、感電、ケガなどの原因となる場合があります。	 上載せ 禁止
ご使用されるとき	 警告
改造・分解・修理などおこなわないこと 火災や感電の原因となる場合があります。 点検や修理はお買い上げ販売店またはカスタマーサポートセンターまでご依頼ください。	 分解禁止
端子部や通気口などから異物を入れないこと 金属類、紙類、ほこりなどが内部に入るとショートして火災や感電の原因となる場合があります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。	 異物挿入 禁止
雷が鳴りだしたら、本機およびアダプター等には触れないこと 感電の原因となる場合があります。	 接触禁止
コード類（電源コード、接続コードなど）は 「傷をつける」「延長などの加工を施す」「加熱する」「引っ張る」「無理に曲げる」 「ねじる」「束ねる」「重い物を載せる」などの行為をおこなわないこと コード内部で断線やショートして、火災や感電の原因となる場合があります。	 禁止
お手入れについて	 警告
電源プラグの刃や刃の取付け面、コンセントの差込部分にゴミやほこりが付着している場合は、プラグを抜きしっかり取り除くこと 電源プラグの絶縁低下により、ショート、火災、感電の原因となる場合があります。	 指示

はじめに

安全上の注意

設置されるとき	 注意	
温度の高い場所に設置しないこと 直射日光の当たる場所や締め切った自動車内や暖房機器周辺などに置くと、火災や感電の原因となる場合があります。また機器や部品の劣化、破損する恐れがあります。		 <small>禁止</small>
湿気、油煙、ほこりの多い場所に設置しないこと 火災や感電の原因となる場合があります。 また機器や部品の劣化、腐食、変形、破損する恐れがあります。		 <small>禁止</small>
風通しが悪い（換気できない）場所に設置しないこと 内部の温度が上昇し、ショート、故障、火災の原因となる場合があります。 特に「壁に押し付ける」「押し入れや本棚に設置する」 「布や紙など引火しやすい物の付近に設置する」 などの行為をおこなわないこと		 <small>禁止</small>
設置場所を移動する場合、電源プラグや接続コードは外すこと プラグやコードを抜かずに運ぶと、コード類が傷つき、断線や故障、火災、感電の原因となる場合があります。また転倒によりケガをする恐れがあります。		 <small>指示</small>
ご使用されるとき	 注意	
電源プラグを抜く場合、コード部分を引っ張らないこと コードを引っ張ると、コードが傷つき、断線、ショート、火災、感電の原因となります。必ず電源プラグを持って、抜いてください。		 <small>引っ張り 禁止</small>
濡れた手で電源プラグやコード類、コンセントを触らないこと 感電や機器の故障の原因となる場合があります。		 <small>接触禁止</small>
本機を長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと 万一故障した場合、火災の原因となる場合があります。		 <small>電源プラグ</small>
主電源を入れる際は本体や接続機器の音量（ボリューム）にご注意ください。 最大音量の場合、大きな音が出て聴覚障害などの原因となる場合があります。		 <small>指示</small>
リモコンの電池を準備（交換）する場合、以下にご注意ください。 「指定外の電池を使用しない」「電池の仕様以外の方法で使用しない（推奨期限の厳守等）」 「極性（+/-）を間違えない」「使い切った電池をリモコンに放置しない」 ... など 正しく使用されない場合、液漏れ、破裂などにより、火傷やケガの原因となる場合があります。（※ご購入初期時に同梱されている電池は試用品です）		 <small>指示</small>

はじめに

安全上の注意

◎取り扱いに関すること

- 引越しなどで遠方へ運ぶときは、柔らかい布などで包み、本機に傷がつかないようにご注意ください。
- 殺虫剤や揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などと長時間接触させないでください。本機外観の変色や塗装が傷む原因となります。
- 普段本機をご使用されないときは、ディスクを取り出し主電源のスイッチを切っておいてください。
- 本機を長時間ご使用されると機器内部基盤が多少発熱する場合がありますが故障ではありません。
- 長期に渡り未使用状態が続くと機器機能に支障がでる場合があります。

◎置き場所に関すること

- 本機は水平な場所に設置してください。グラグラする机や傾斜地など不安定な場所では使用しないでください。「倒れる」「落下する」などが起きてケガや故障の原因となる場合があります。
- 本機をテレビやラジオ、その他電子機器の周辺で使用すると、ノイズや電磁波などの干渉により映像や音声がかかるなどの症状がでる場合があります。このような場合は設置場所を他の機器と干渉しない場所に移動してご使用ください。

◎お手入れに関すること

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布などで軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布にひたし、よく絞ってから拭き取ってください。汚れが取れたら乾いた布で水分をしっかりと拭き取ってください。
(注) ベンジン、シンナー等は使用しないこと。本機外観の変色や塗装が傷む原因となります。
- 化学ぞうきんをご利用される場合はその注意書きにしたがってください。

◎日本国内用／一般家庭用機器です

- 本機は日本国内で使用することを前提に製造されております。また一般家庭用機器として製造されております。日本国外での使用、業務用途、異常な連続使用などは行わないでください。


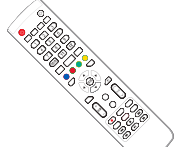



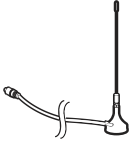




◎結露（露付き）について

- 結露は機器を傷めます。結露が起きそうな場所や条件下でのご使用にはご注意ください。
(参考) “結露”はこんなときにおきます。
 - ◇ 寒暖の差が激しい季節（特に車内や締め切った部屋など）
 - ◇ 機器を寒い場所から急に暖かい場所に移動したとき
 - ◇ エアコン / ストーブ / その他冷暖房などにより部屋の室温が急に変化したとき
 - ◇ エアコン / ストーブ / その他冷暖房の風が直接あたる場所
 - ◇ 湿度の高い部屋で使用したとき
- 結露が生じて本機に水滴が付いた場合、
「電源（コンセントなど）」「アダプター」「電源プラグ」を接続し、暫く放置します。機器内部の温度が上がり、水滴がとれます。（※2～3時間 ※使用場所や環境により時間は異なります）

はじめに

付属品リスト

◎本機をご使用いただく前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

 <p>●本体</p>	 <p>●リモコン (試用電池付)</p>	 <p>●AC アダプター</p>	 <p>●シガーソケット アダプター (12V 車専用)</p>
 <p>●AV 接続コード (RCA) (Φ3.5mm)</p>	 <p>●地デジ受信用 簡易アンテナ (屋外用)</p>	 <p>●取扱説明書 (本書)</p>	 <p>●製品保証書</p>
 <p>●車載用バッグ</p>	 <p>●B-CAS カード</p>		

※リモコン付属の電池はテスト用の試供品です。早めに新品と交換してください。

※シガーソケットアダプター(付属品)について...

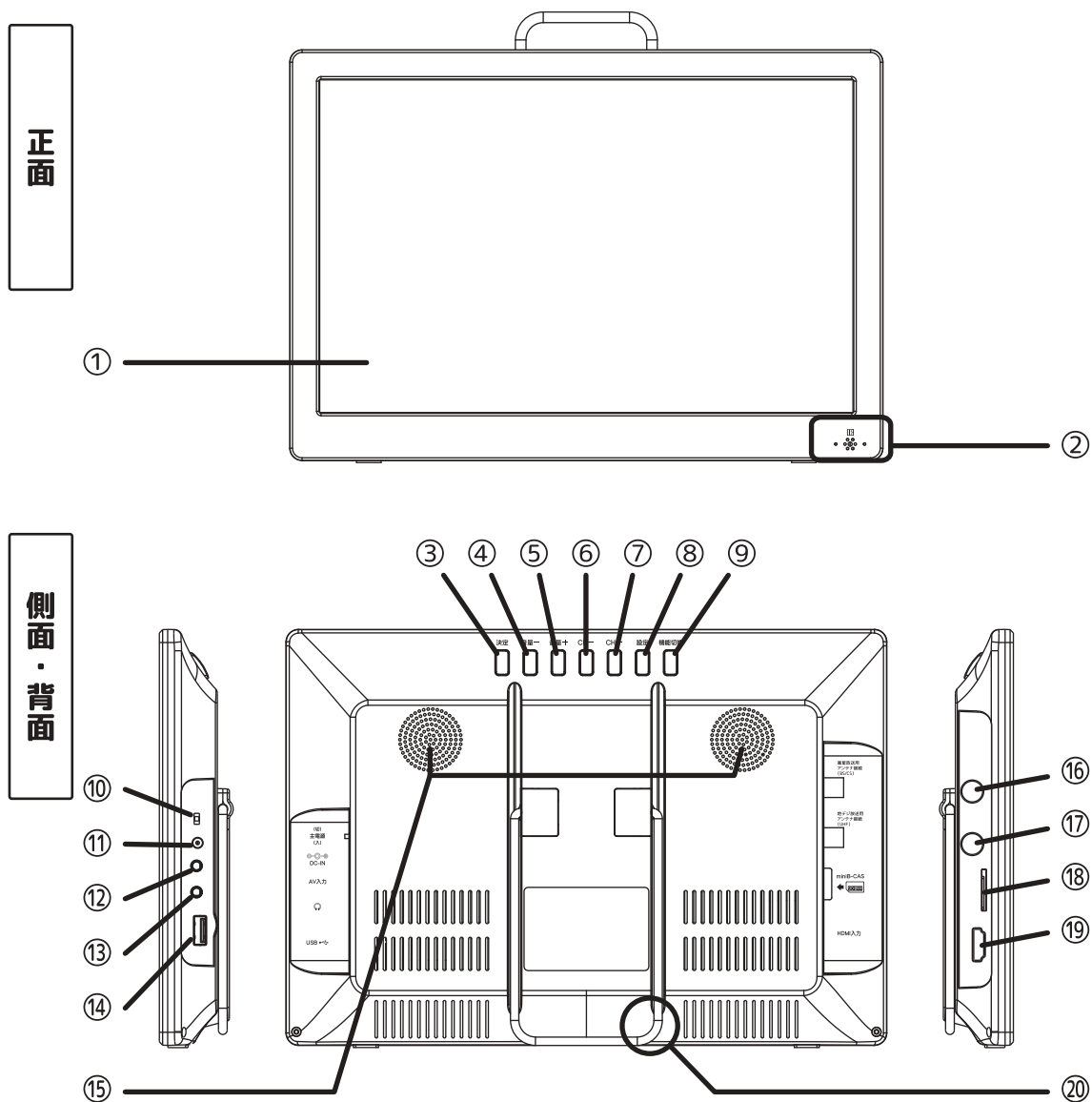
- お車でご利用される際は、安全な場所に停車してからご利用ください。
- お車と接続する際は、エンジンをかけてから接続してください。
- 付属のアダプターはDC12Vバッテリー使用の自動車専用です。
- 付属のアダプターはマイナスアース車専用です。
- 付属のアダプターの形状は一般的な車のソケット形状に合わせて作られています。車側のソケット形状によっては取付けられない場合があります。

※地デジ放送受信用簡易アンテナ(付属品)について...

- 本製品付属の地上デジタル放送受信用の簡易的なアンテナです。こちらのアンテナを利用して「衛星放送(BS/CS)番組」のご視聴はできません。また、このアンテナは簡易的なサービス品です。ブースター(電波増幅装置)等は搭載されていない為、アンテナを設置する環境(山間部など)や場所(室内や地下など)によってはご視聴いただけない場合があります。特に、初期設定(チャンネル登録)を行う際はスキャンの失敗や登録漏れを防ぐ為、受信レベルの高いアンテナと接続して設定を行ってください。

※上図イラストは説明用のものです。実物とは異なる場合があります。

各部名称 (本体)

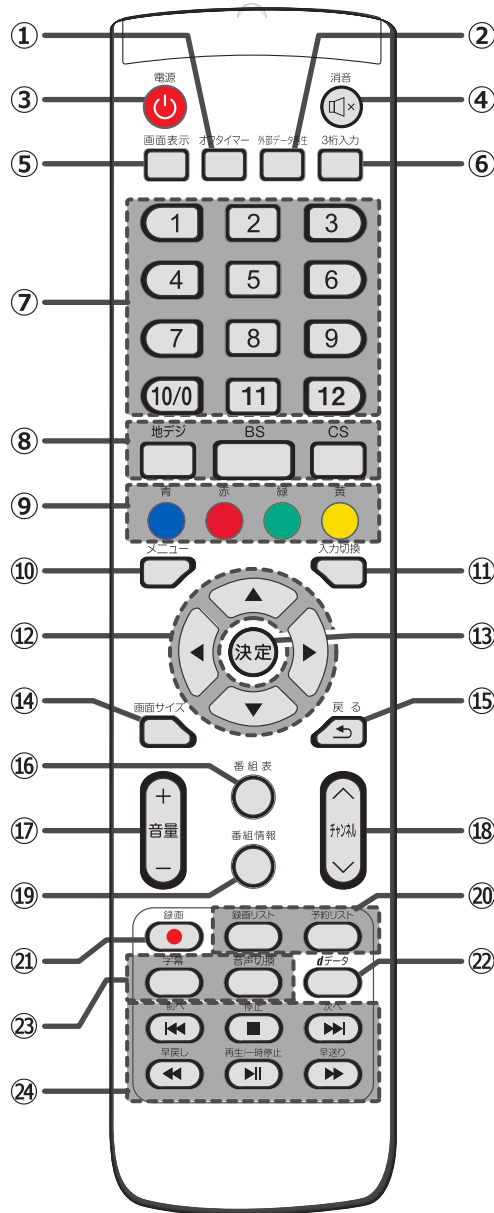


- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ① 液晶モニター | ② リモコン受光部 / 状態表示ランプ |
| ③ 決定ボタン | ④ 音量(-)ボタン |
| ⑥ CH(-)ボタン | ⑤ 音量(+)ボタン |
| ⑦ CH(+)ボタン | ⑧ 設定ボタン |
| ⑨ 機能切換ボタン | ⑩ 主電源スイッチ |
| ⑪ DC電源入力端子 | ⑫ AV入力端子 |
| ⑬ イヤホン出力端子 | ⑭ USBポート |
| ⑮ スピーカー | ⑯ 衛星放送用アンテナ入力端子 (BS/CS) |
| ⑰ 地デジ用アンテナ入力端子 (UHF) | ⑱ miniB-CASカード挿入口 |
| ⑲ HDMI入力端子 | ⑳ 設置用スタンド |

各部名称 (リモコン)

※ご注意：本書に掲載している画面・イラストなどは機能等を説明する為のものであり、実際の表示とは多少異なる場合があります。

- ① **オフタイマーボタン**
オートオフ機能のON/OFF設定やON状態のタイマー時間の選択を行います
- ② **外部データ再生ボタン**
メディアプレーヤーソフトを起動します
- ③ **電源ボタン**
電源のON/OFF(スタンバイ状態)を切り換えます
- ④ **消音ボタン**
音量を消音(ミュート)状態にします
※再度押すと元の音量に戻ります
- ⑤ **画面表示ボタン**
受信中の放送局の情報等を表示します
- ⑥ **3桁入力ボタン**
放送局の3桁のチャンネル番号を選局する時に使用します
- ⑦ **数字ボタン**
チャンネル選局など数字入力時に使用します
- ⑧ **視聴波切換ボタン**
地デジ放送/衛星放送 (BS/CS) を切り換えます
- ⑨ **カラーボタン (青/赤/緑/黄)**
番組表使用時などで使用します
- ⑩ **メニューボタン**
各設定メニューを表示します
- ⑪ **入力切換ボタン**
外部機器等のモードを切り換えます
- ⑫ **方向ボタン (▲▼◀▶)**
設定画面や番組表のカーソル移動を行います
- ⑬ **決定ボタン**
各操作を決定(実行)します
- ⑭ **画面サイズボタン**
画面表示サイズを切り換えます
- ⑮ **戻るボタン**
一つ前の操作に戻ります
- ⑯ **番組表ボタン**
地上デジタル番組表 (EPG) を表示します
- ⑰ **音量切換ボタン**
音量を調節します
- ⑱ **チャンネル切換ボタン**
設定されたチャンネル順にチャンネルを変更します
- ⑲ **番組情報ボタン**
番組の詳細情報を表示します
- ⑳ **【録画リスト】 【予約リスト】 ボタン**
録画データのリストを表示/
設定した予約のリストを表示
- ㉑ **録画ボタン**
視聴中の番組のダイレクト録画を開始します
- ㉒ **d ボタン**
視聴中番組のデータ放送を表示します
- ㉓ **【字幕切換】 【音声切換】 ボタン**
字幕放送視聴時の字幕の設定/
多重音声放送視聴時の音声の設定
- ㉔ **データ操作関連ボタン**
録画データや外部保存データの操作時に使用します



リモコンについて

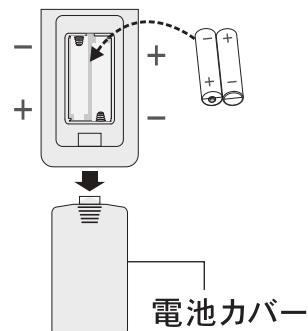
(電池交換 / 使用方法)

◎リモコン用の電池について

- リモコン用電池の規格は単4型(LR03)です。
電池をご用意いただく際は型番をご確認の上お買い求めください。
- 製品お買い上げ時に同梱されている電池はテスト用試供品です。
早々に新品の電池と交換してください。

◎電池の取付け(交換)方法

- ① リモコン背面の電池カバーを取り外します。
- ② 電池の向き(+/-)に注意して乾電池をセットします。
- ③ 電池カバーを元に戻します。



⚠ 注意

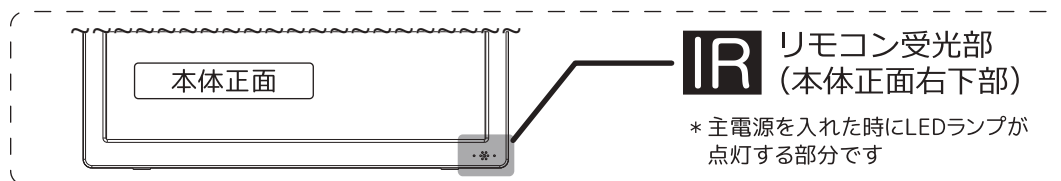
- 乾電池は新品と使用品を混ぜて使用しないでください。
- 長時間リモコンを使用しない時は、電池の液漏れを防ぐ為、乾電池を取り出してください。
- 不要になった乾電池を廃棄する場合、各自治体の指示に従って処理してください。

⚠ 警告

- 乾電池を直射日光の強いところや炎天下の車内・暖房機器の側など、高温な場所で使用や放置をしないでください。液漏れや発熱・破裂・発火などの原因になります。また、電池の性能や寿命が低下することがあります。

◎リモコンの使用方法

- リモコンを使用する場合、リモコンの赤外線発射部を本機のリモコン受光部に向けて操作してください。受光する角度は、 $\pm 30^\circ$ 、距離は 3m 以内です。

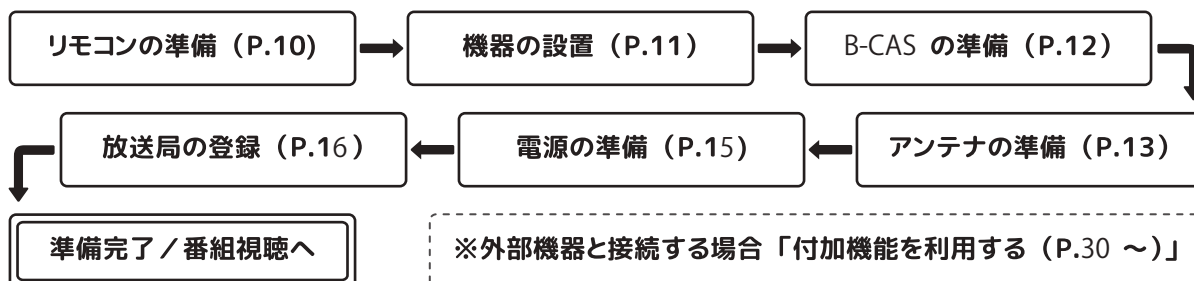


※本体受光部やリモコン赤外線発射部に太陽光など強い光をあてないでください。
正常に作動しない場合があります。

ご視聴前の準備

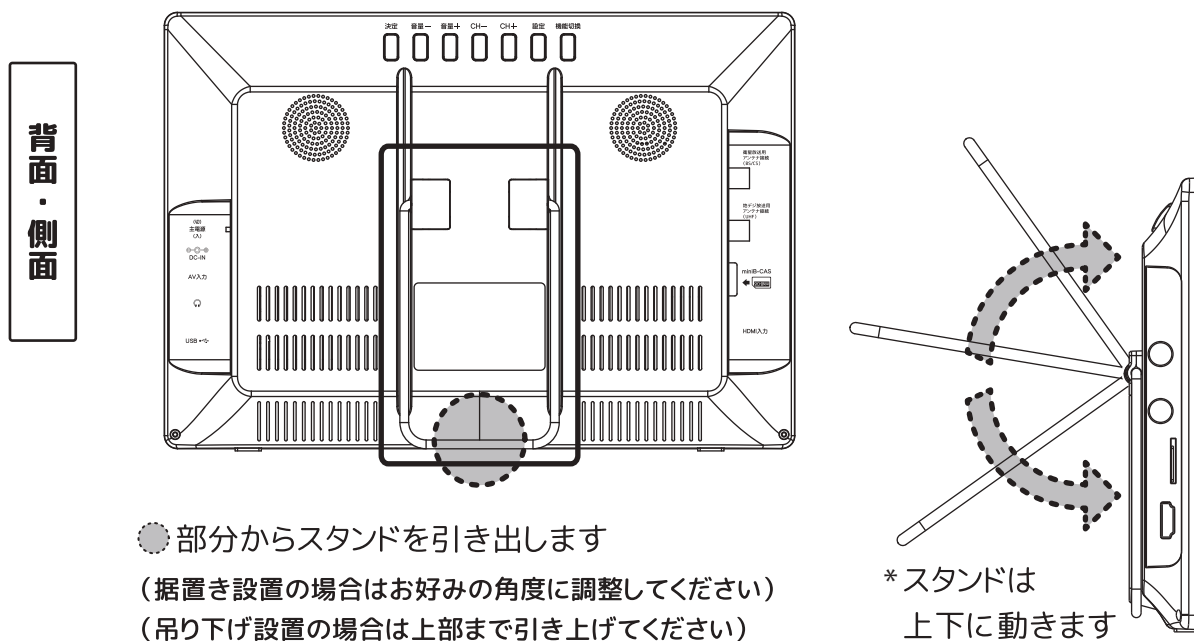
◎ご視聴前の準備

- ご視聴までに必要な流れは以下の通りです。(設置・接続・設定など)



機器の設置

◎機器背面部のスタンドを利用して好みの場所に設置してください

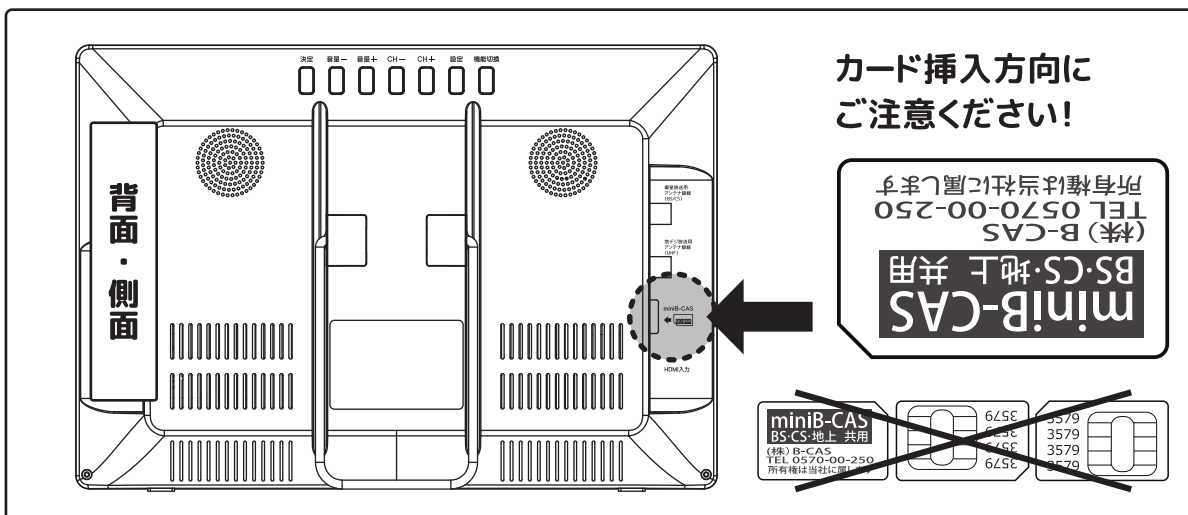


⚠️ご注意 (ご確認) ください

- ※極端に温度や湿度が高い (または低い) 場所への設置は行わないでください。故障や変形などの原因となる場合があります。特にお車でご利用される場合、極所に放置等にご注意ください。
- ※お車でご利用の場合、運転中の操作や視聴は事故などの原因となる場合があります。絶対に行わないでください。

B-CAS カードの準備

- 各放送番組をご視聴される際は、B-CAS(miniB-CAS)カードの常設が必須です。
以下ご参照の上、正しく装着してください。



- ① 付属品として同梱されている「miniB-CAS カード」を台紙から取り出します。
- ② 本体背面を見て左側端子部ある miniB-CAS 挿入口を確認します。
- ③ 図を参照に「ラベル面が見える」「角欠け部分が下向き」の方向に真っすぐに押し込みます。(奥まで入ると「カチッ」と音が鳴りカードが固定されます)
(注) 誤った方向に差し込むとカードや機器が故障する場合があります。
カードの挿入方向を間違えないようにご注意ください。
- ④ カードを取り出す場合、カード中央部をツメなどで押し込みます。
(バネの力で押し戻されてカードが排出されます)
(注) カードの取付けや取り出しの際は急に手を離さないでください。
内部のバネの力でカードが飛び出して紛失する恐れがあります。



- (参照) B-CAS カードの取扱いに関する詳細はカード封入用紙をご確認ください。
B-CAS カードの破損・故障・紛失などに関するお問合せ先は下記の通りです。
(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステム / B-CAS カスタマーセンター
TEL : 0570-000-250

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

- ※地上デジタル放送サービスにはフルセグ放送サービスとワンセグ放送サービスがあります。
地デジ放送(フルセグ)及び衛星放送(BS/CS)をご視聴される場合、B-CASの取付けが必須です。

アンテナの準備


■地デジ放送(UHF)および衛星放送(BS/CS)受信アンテナとの接続

- 各放送サービスのご視聴にはそれぞれに対する受信アンテナとの接続が必須です。各端子の形状などに注意して正しく取り付けてください。

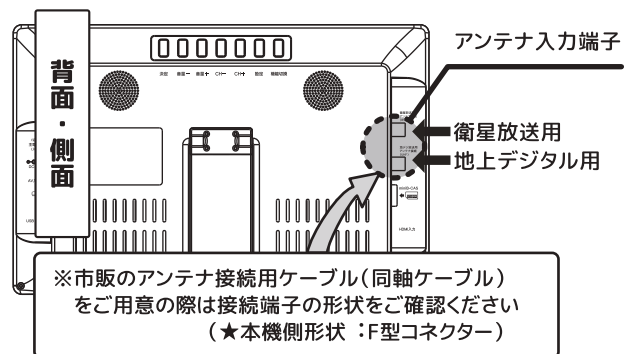
*アンテナについてのご注意

UHFアンテナ(地上デジタル用)および衛星放送受信アンテナ(BS/CS用)が設置されているかをご確認ください。各放送が受信可能なアンテナと本機を正しく接続しないと放送番組はご覧いただけません。アンテナの設置やご購入については、電気店や専門の設置業者などにご相談ください。
 ※本機と接続したアンテナの受信レベルが低い場合、画像がモザイク状になったり音声のみになるなどの症状が起こる場合があります。この場合、アンテナの位置調整やブースター(又は減衰器)等の増設が必要になる場合があります。

【F型端子付き同軸ケーブル(市販品等)】



※設置場所に合せて必要な長さのケーブルを電気店などでご購入ください。

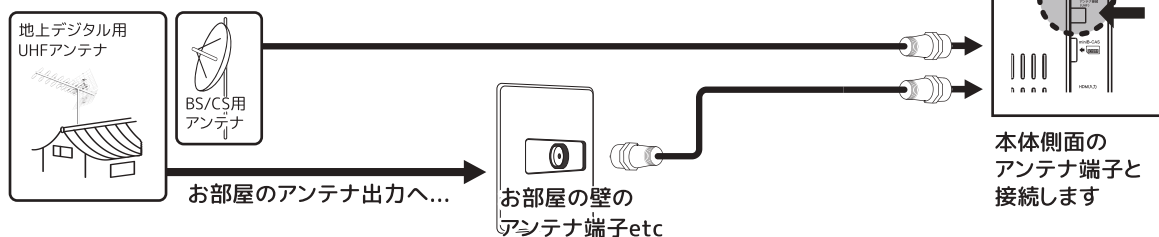


接続のしかた

■地デジ放送(UHF)と衛星放送(BS/CS)の信号が混合されている場合



■地デジ放送(UHF)と衛星放送(BS/CS)の信号が個別の場合



⚠ CATV社(ケーブルテレビ)や集合住宅等の共同アンテナの場合

※CATV社や集合住宅等の共聴システムでお部屋に伝送されている場合、パススルー方式(受信した電波をそのまま伝送される方式)で伝送された各放送波のご視聴が可能です。
 その他の方式(トランスモジュレーション方式など)で伝送された電波と本機を接続しても、正しく映像化されずご視聴いただけない場合があります。
 詳しくはCATV社や共聴システム管理者へお問合せください。
 ※アンテナや配線を他の電気機器等に近接しないでください。
 受信障害の原因となる場合があります。

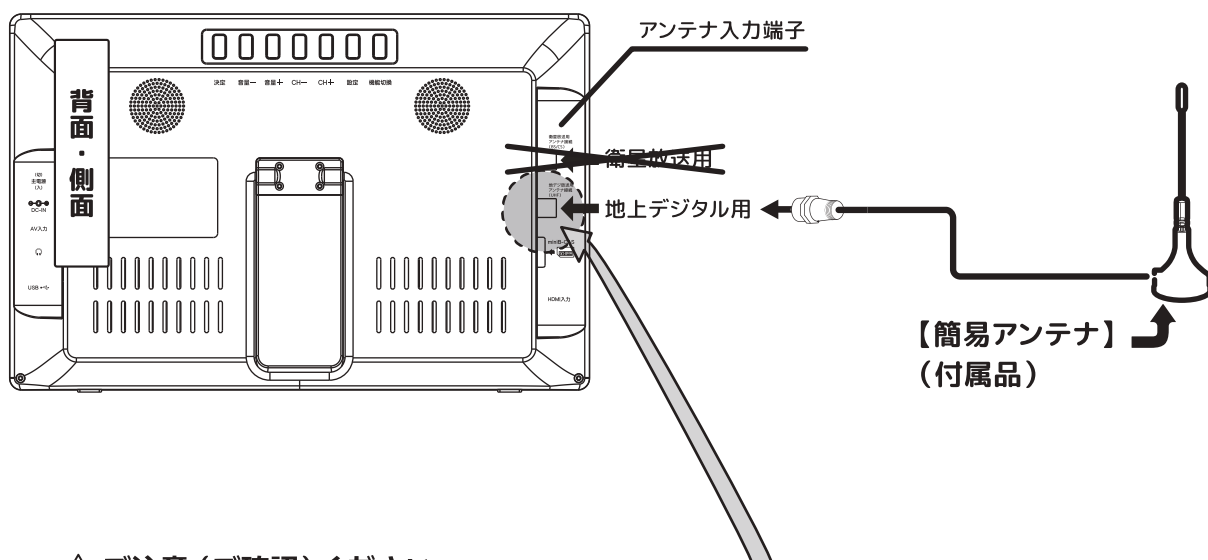


アンテナの準備

■屋外などでご視聴される場合(簡易アンテナ(付属品)の利用)

- 付属品のアンテナは地上デジタル放送受信用の安易的なアンテナです。このアンテナを利用して衛星放送(BS・CS)サービスのご視聴はできません。また、ブースター(電波増幅装置)等は内蔵されておりませんので、屋内・地下・山間部などの電波が微弱な場所ではご視聴いただけない場合があります。この場合は、別途市販品等の受信力の高いアンテナを本機と接続してご利用ください。

接続のしかた



⚠️ ご注意(ご確認)ください

- ※付属品アンテナを取付ける場合、必ず「地上デジタル用」のアンテナ端子を取付けてください。「衛星放送用」の端子を取付けても各放送サービスのご視聴はできません。

⚠️ ご注意(ご確認)ください

- ※付属品アンテナでは衛星放送サービス(BS・CS)の受信・ご視聴はできません。
- ※アンテナ線を他の電気機器等に近接しないでください。受信障害の原因となる場合があります。
- ※付属品アンテナを利用した場合、他の機器(携帯電話やラジオなど)でTV視聴ができる場所でも、本機でご視聴ができるとは限りません。予めご了承ください。